



① 次の問いに答えなさい。

[1点×17=17点]

- (1) 1985年に制定された、雇用の分野における男女差別を禁止した法律を何というか。➡1997年の改正で、違反した企業への罰則が強化された。
- (2) 子どもに普通教育を受けさせる義務、勤労の義務とともに日本国憲法に明記されている国民の義務は何か。
- (3) 日本国憲法第25条で保障されている「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」は、何と呼ばれるか。➡社会権の中心となる権利。
- (4) 1999年に男女の区別なく、個人として能力を生かすことができる社会をめざして制定された法律を何というか。➡仕事と子育て・介護が両立できる環境作りが必要である。
- (5) 選挙権や被選挙権などの、国民が政治に参加する権利を何というか。➡憲法改正の際の国民投票権などもこれにふくまれる。
- (6) 公害問題の発生とともに新しい人権として認められるようになった、人間らしい生活ができる環境を求める権利を何というか。
- (7) 国民が主権者として政治に参加するため、国や地方公共団体のさまざまな情報を収集することを認める権利を何というか。
- (8) 労働者が労働組合を結成し、組合活動を行う権利を何というか。➡団体交渉権、団体行動権とともに、労働基本権(労働三権)と呼ばれる。
- (9) だれもが差別されず、同じあつかいを受けることを保障する権利を何というか。➡日本国憲法第14条が規定する「法の下での平等」がその中心。
- (10) 地域開発計画を進める前に、環境への影響を事前に調査し、計画の適否や修正などを決定することを何というか。
- (11) 自由にものを考えたり、自由に意見を述べたりするなど、自由に行動することを保障する権利を何というか。➡身体的自由・精神の自由・経済活動の自由。
- (12) 人間らしい生活の基礎を保障する権利を何というか。➡20世紀になってから広く認められるようになった。
- (13) 国民の知る権利を保障するため、国が持つ行政情報を原則として公開することを定めた法律を何というか。➡1999年に成立。
- (14) 社会権を初めて取り入れたことで知られる、1919年にドイツで制定された憲法は、一般に何と呼ばれるか。
- (15) 個人が自分の生き方や生活のしかたを自由に決定する権利を何というか。➡医療において患者に治療方針などを説明し同意を得る「インフォームド・コンセント」は、この権利に関わりが深い。
- (16) 個人の私的な生活や情報は他人の干渉から守られるべきであるとする権利を何というか。➡その保護のため、2003年に個人情報保護法が成立。
- (17) 基本的人権の最小限の制約原理となる、「社会全体の利益」という意味の言葉を何というか。➡日本国憲法第12条などに明記。

男女雇用機会均等法

納税の義務

生存権

男女共同参画社会基本法

参政権

環境権

知る権利

団結権

平等権

環境アセスメント〔環境影響評価〕

自由権

社会権

情報公開法

ワイマール憲法

自己決定権

プライバシーの権利

公共の福祉